

令和8年度 廿日市市立廿日市小学校 学校経営構想

めざす
学校の姿

児童・教職員・保護者・地域の Well-being を実現する学校

～児童が「行きたい」、教職員が「働きたい」、保護者・地域が「通わせたい」と思える学校～

育てたい
資質・能力

自主性・主体性 思考力・表現力 自己調整力 自己有用感 協働性



みんなの目標
【学校目標】

自ら学び ともに伸びる

自 立

- 自分のよさ、得意を知っている。
- 自ら進んで学び、振り返りを次の学びに生かす。
- 自分なりの方法で、学びの成果を表現する。

挑 戦

- 目標を持ち、目標に向かって努力する。
- 簡単にあきらめない。粘り強く取り組む。
- 学校・地域に貢献しようとする。

協 働

- 感謝の気持ちを持ち続けている。
- 友達を大切にし、協力して行動する。
- 他者とよりよい学び（価値）を生み出そうとする。

めざす子ども像の五歩先を歩む教職員

■ 確かな学力の育成

- 特別支援教育の考え方を生かした個に応じた指導・支援を行います。
- 「分かる」「楽しい」授業づくり、児童自らが進める学びづくりを進め、学力の定着を図ります。
- 一人1台端末を効果的に活用し、学びの質を向上させます。
- 互いの学びを大切にし、学び合う中で高まり合える学習集団づくりを行います。
- 多様な他者と協働して学ぶ機会・場を通して、学びを深めます。
- ふるさと学習を充実させ、地域のよさに気付き、地域に役立つとする態度を育みます。
- 読書活動を推進します。

■ 豊かな心・健やかな体の育成

- 安心・安全な居場所づくりを進めます。
- 自分のよさ、得意、成長を実感する場を日常的に設定し、自己有用感を育みます。
- 規範意識を醸成し、自己管理能力を高めます。
- 一人一人のちがいを尊重し、相互支持的な学級・学年経営（集団づくり）を進めます。
- いじめの未然防止に努めるとともに、積極的な認知、解消に向けた組織的対応を行います。
- 異学年の交流・活動を積極的に行います。
- 学級・学年・学校をよりよくしたいという気持ちを醸成し、主体的な活動を促します。
- 自主的・自治的な活動の場づくりを進めます。
- 計画的に体力づくりを推進します。

集団で学びを創る子どもが主役プロジェクト校(市) / 生徒指導サポート実践校(県)

- ◎ 児童の多様性を尊重し、児童に寄り添ったポジティブ行動支援を行います。
- ◎ 発達支持的な指導を基盤とし、児童の自主性・主体性を促す教育活動を進めます。

【自己存在感の感受/共感的な人間関係の育成/自己決定の場の提供/安全・安心な風土の醸成】

◆「地域とともにある学校」づくり

- ◇CS（学校運営協議会）の運営を更に充実させます。
- ◇「廿笑応援団」（地域学校協働本部）との連携・協働を一層進めます。

◆自立・協働・挑戦を体現する教職員集団づくり

- ◇理念を共有し、学び合う中で、指導力を高めます。
- ◇働きがい、自己の成長を感じられる職場づくりを行い、働き方改革を進めます。